

令和元年度事業報告

今年度は、5月1日に元号が「令和」に改元され、新たな令和時代の幕開けの年となりました。

令和元年度に入り我が国経済は、世界経済の減速と米中貿易摩擦の影響により輸出が減少する中で、設備投資や個人消費などの内需を中心に緩やかな回復が続く状況がありました。ところが令和2年1月以降、新型コロナウイルス感染拡大の影響より経済の状況が一転し、内外経済が大幅に悪化する状況となっています。

当シルバー人材センターとしては、「人生100年時代構想」など政府が進める高齢者就業施策の方向性を踏まえ、令和元年度においては特に「会員拡大」を最重要課題に掲げ取り組んでまいりました。

しかしながら、会員数については企業の再雇用制度の導入や定年年齢の延長による入会会員の減少に加え、病気や家庭の事情、加齢等による退会など会員の退会抑制につながられず、前年度より減となりました。

事業実績につきましては、受注件数が1,674件となり前年度より29件の減となり、契約金額は4億8,936万円で前年度より3,167万5千円の減となりました。

会員数につきましては、センターとしても会員拡大に向けて、新たに会員のロコミによる入会促進や入会説明会のDVDの制作など啓発活動に取り組んできましたが、令和元年度は931名で前年度より47名減となりました。

安全適正就業につきましては、安全対策委員会と安全就業推進員が中心となり、各事業所や就業場所への訪問や巡回パトロール等に取り組んできましたが、賠償事故は2件発生し、また、傷害事故は前年度より5件増加する結果となりました。引き続き、事故ゼロを目指して安全適正就業に努めてまいります。

以下、主な事業実施内容について報告いたします。

1. 就業開拓提供事業

事業所や一般家庭、公共団体等に対し就業機会の開拓を積極的に行い、受託した事業を就業希望への会員に提供する事に努めました。

①市広報誌の掲載をしました。

②当センターホームページで事業の紹介を随時更新しました。

③一般家庭に訪問介護のチラシを配布しました。

・・・40,000部作成配布

④一般家庭に会報「シルバー人材センター大東」を配布しました。

・・・40,000部作成配布

2. 普及啓発事業

就業等を通じて社会参加を希望する高齢者に対し、当センターの趣旨を普及啓発す

るとともに、市民の皆様センター事業に対する理解と協力が得られるよう、センター事業を広く周知する事に努めました。

①市広報誌、公共団体等の会報への掲載

広報『だいたう』に会員募集の掲載・・・・・・・・・・2回(6月、10月)

②当センターのホームページで活動及び情報の提供・・・・・・・・随時

③「シルバーの日」(10月)に、清掃奉仕活動の実施・・・・・・・・1回(10月)

④地区委員会による清掃奉仕活動の実施・・・・・・・・・・中止(3月)

⑤「大東市民まつり」に出店参加・・・・・・・・・・1回(9月)

⑥市役所と郵便局窓口にセンターの広告を掲載した窓口封筒を設置・・・・・・・・随時
(58,000部作成)

⑦一般家庭へのチラシの配布・・・・・・・・・・随時(80,000部作成)

⑧60歳以上の市民を対象とした初級パソコン体験教室の開催・・1回(10月)

⑨入会促進の為のビデオ作成

3. 独自事業

センターと大東市が連携し、高齢者の健康増進と創意工夫を取り入れた事業を実施する事に努めました。

①高齢者を対象とした料理講習会の実施・2回(9月、2月実施：延参加者41名)

②「元気でまっせ体操」の実施・・・・・・・・44回(延参加者566名)

③健康ウォーキングの実施・・・・・・・・2回(5月10月：延参加者49名)

④健康相談を実施「シルバー健康フェア」・1回(10月：延参加者69名)

4. 研修・講習会事業

技術や知識が必要とされる職種について、就業できる会員の養成と技能向上を目的として、就業機会の拡大と確保を図るため、高齢者に対して就業等に必要な知識及び技能の付与を目的とした研修会、講習会を実施しました。

①各種技能講習会の開催

・植木剪定講習会・・・・・・・・1回(6月)

・除草講習会・・・・・・・・2回(5月、6月)

・人権・接遇講習会・・・・・・・・2回(11月)

5. 相談事業

高齢者に対する就業機会の提供を促進するため、毎月入会説明会を開催し、会員に対しては、常時就業相談を行い、また、就業相談に来られた一般市民には、ハローワークの紹介などを行いました。

①入会説明会・・・・・・・・21回(参加者182名)

②就業相談・・・・・・・・随時(入会の受付時及び来所時)

③一般市民の相談は、ハローワークを紹介・・・・・・・・随時(来所時に促す)

6. 安全・適正就業推進事業

会員が安全に就業でき安全に対する意識の徹底、また、就業途上での交通事故防止を含めた安全に関する体制の整備を図り、それらに関する講習会を開催しました。

また、ローテーション就業とワークシェアリングを推進し、会員の就業機会の拡大と公平化を図りました。

①「事務局だより」に安全に関する予防・研修会・講習会の案内を掲載しました。

・安全講習会

除草安全講習会・・・・・・・・・・・・・・・・・・1回（5月）

高齢者安全運転セミナー・・・・・・・・・・・・・・・・・・1回（5月）

・研修会

河北ブロック安全・適正就業推進員会議・・・・・・2回（9月、2月）

②安全対策委員会と安全就業推進員による就業場所の巡回パトロールを強化しました。

・安全就業対策委員巡回パトロール・・・・・・・・・・9回

（4月、5月、6月、7月、8月、9月、10月、11月、2月）

・大阪府シルバー人材センター協議会巡回パトロール・・・・・・1回（10月）

③安全対策委員会と安全就業推進員による事故防止対策の検討会を実施しました。

・安全就業対策員会議・・・・・・・・・・・・・・・・・・8回

（4月、5月、6月、7月、8月、9月、10月、11月、2月）

④安全就業推進員による就業場所への訪問及び安全就業の確認を行いました。・随時

⑤適正就業の推進を行いました。

・事業所訪問時にワークシェアリング等の依頼を行った。・・・・随時

⑥令和元年度事故件数について

傷 害 11件

・就業中、基盤ボックスの角で頭を打ち裂傷。

・就業途上、自転車で転倒骨折。

・就業中、階段で躓き脱臼及び靭帯損傷。

・就業中、カッターナイフで自分の腕を切傷。

・就業途上、自転車を転倒させ倒れた自転車で足指骨折。

・就業中、モップの柄に躓きで転倒骨折。

・就業途上、自動車と接触転倒打撲。

・就業中、食器洗浄中に割れたコップで切傷。

・就業中、生徒と接触転倒打撲。

・就業途上、自転車と接触転倒打撲。

・就業途上、自動車と接触転倒打撲及び脱臼。

賠 償 2件

・台車で集合ポストを破損させる。

・台車を車に接触破損させる。

7. 訪問介護事業

健康で福祉に理解と熱意を持つ高齢者が、介護や家事援助を必要とする人々に日常生活上のサービスを提供し、安心して暮らし続けることができるように訪問介護サービスの提供を行いました。

①当センターホームページに事業内容を掲載しました。

②関係機関、施設や各家庭にチラシ等を80,000部作成、配布するなど周知しました。

- ③訪問介護員の資質向上のため、講習会を実施しました。
・「こんなときはどうする 救急対応」について・・・1回（11月：23名参加）
- ④利用者、関係機関及び訪問介護員との連携を強化しました。
- ⑤大東市介護保険サービス提供事業者連絡会にて市内各事業所と交流し事業を推進しました。
- ⑥訪問介護サービス事業実績・・・・・・・・・・契約件数 505件 実績額 20,320,055円
- ⑦介護予防・日常生活支援総合事業実績・・契約件数 1,039件 実績額 13,339,215円

8. 有料の職業紹介事業

公益社団法人大阪府シルバー人材センター協議会が行う、臨時的かつ短期的、その他の軽易な業務にかかる雇用を希望する高年齢者に対して、その就職の斡旋を行いました
が事業実績はありませんでした。

9. 労働者派遣事業

臨時的かつ短期的な雇用による就業又は、その他の軽易な業務に係る就業の範囲での労働者派遣事業の事業所として、公益社団法人大阪府シルバー人材センター協議会と協力して事業を行いました。

- ①労働者派遣事業実績・・・契約件数 222件 実績額 63,694,768円

10. 各種会議

- ①定時総会 令和元年6月1日（土）大東市立市民会館2F キラリエホール
[会員数 1,011名、出席総数 725名、（出席者 153名、委任状提出者 572名）]
- ②理事会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4回
- ③地区委員会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11回
- ④地区委員会・地区班長合同会議・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1回（中止）
- ⑤事務監査・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2回
- ⑥編集委員会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8回
- ⑦公益社団法人全国シルバー人材センター事業協会を始め、関係団体の推進会議、行事等
等に出席・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・河北ブロック協議会
- ⑧理事長・事務局長会議・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1回
- ⑨事務局長会議・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4回
- ⑩事務局次長級会議・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2回
- ⑪事務担当者会議・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6回
- ⑫河北ブロック経理担当者研修会・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1回
- ⑬河北ブロックIT研修会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1回
- ⑭河北ブロック事務局長先進市視察研修・・・・・・・・・・・・・・ 1回

11. 参考資料

①過去5年の事業実績の推移

(単位：千円)

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
民間	386,800	369,971	407,743	415,274	378,644
公共	127,933	132,511	109,830	105,761	110,717
合計	514,733	502,482	517,573	521,035	489,361

②過去5年の会員の推移

(単位：人)

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
男	591	595	591	583	557
女	386	397	396	395	374
合計	977	992	987	978	931
就業率	93.8%	88.0%	88.9%	86.7%	87.0%

③年齢別、希望職種別会員構成

(単位：人)

区分 職群	60～64歳		65～69歳		70～74歳		75～79歳		80歳以上		合計		職種別 構成比
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
専門技能群	0	1	7	0	11	5	11	4	3	1	32	11	4.6
技能群	1	0	6	2	23	2	15	1	5	1	50	6	6.0
事務整理群	0	4	5	7	7	14	4	8	1	5	17	38	5.9
施設管理群	1	0	22	0	59	1	36	0	9	1	127	2	13.9
折衝外交群	0	0	1	0	2	3	1	1	2	0	6	4	1.1
軽作業群	4	8	78	65	136	105	71	51	20	5	309	234	58.3
サービス群	0	2	0	18	1	27	0	21	0	4	1	72	7.8
その他	4	0	4	3	4	2	2	2	1	0	15	7	2.4
合計	10	15	123	95	243	159	140	88	41	17	557	374	100
年齢別構成比	1.8	4.0	22.1	25.5	43.6	42.5	25.1	23.5	7.4	4.5	59.8	40.2	

④月別入退会の状況

(単位： 人)

区分 月別	入会説明会参加者			入 会			退 会			月末現在会員数		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
平成 30 年度末										583	395	978
平 31.4	10	14	24	12	14	26	0	1	1	595	408	1,003
令 元.5	7	6	13	10	3	13	1	4	5	604	407	1,011
令 元.6	11	7	18	4	7	11	6	3	9	602	411	1,013
令 元.7	12	7	19	10	6	16	3	4	7	609	413	1,022
令 元.8	2	2	4	3	2	5	1	3	4	611	412	1,023
令 元.9	15	3	18	7	1	8	2	0	2	616	413	1,029
令 元.10	10	6	16	7	4	11	4	4	8	619	413	1,032
令 元.11	11	7	18	13	3	16	3	2	5	629	414	1,043
令 元.12	4	2	6	2	2	4	5	1	6	626	415	1,041
令 2.1	9	6	15	5	2	7	5	6	11	626	411	1,037
令 2.2	10	9	19	4	5	9	34	22	56	596	394	990
令 2.3	8	4	12	4	4	8	43	24	66	557	374	931
計	109	73	182	81	53	134	107	74	181			

付属明細書

事業報告に関する付属明細書に記載すべき重要な事項がないため、省略している。